

平成27年度 文化財防災訓練等実施状況報告

都道府県名

島根県

行 事 名 称	第62回文化財防火デー 松江城天守消防訓練
実施期間・日時	平成28年1月26日（火）9：30～10：00
実 施 場 所	松江城天守（島根県松江市殿町）
主 催 者	NPO法人松江ツーリズム研究会、北消防署、松江市まちづくり文化財課

■実施内容

訓練の想定

松江城天守最上階の天狗の間から漏電により出火し、史跡内にある他の建物に延焼する恐れがあると想定。管理事務所前屋外消火栓より天守に向けて放水することを想定。

訓練の内容

NPO職員による火災発見、通報。自衛消防団による放水訓練を実施。施設内の火災報知機及び消火設備等の点検。

参加者及び役割分担

自衛消防団	9名：通報、放水訓練
北消防署	3名：全体統括、指導及び講評
島根県教育委員会	2名：現場立会い
松江市観光施設課	1名：現場立会い
松江市まちづくり文化財課	2名：現場立会い

特に工夫した点

例年通りの訓練を行った。

問題点・課題

消防より、現在天守内にある避難器具（ロープ）は、現時点で必要がなければ外した方が良いとの指摘あり。また本丸内にあるポンプ室についても、ドアが必要がなければ外した方が良いとの指摘。

その他

指定管理者により半年毎に消防設備の点検を行っており、報告書を消防に提出しているので、何か不備があれば点検時には是正されている。また松江城の防災について、花見の時期など、タバコや火気の使用を見つけたら、臆せず注意することも防災につながると思われる。

訓練風景

